

台風19号から2年・・・

BCP＝Business Continuity Plan(事業継続計画)

水災等によって「組織全体の操業度が著しく低下し、復旧まで時間がかかる局面」を前提に、可能な限り早急に本格復旧ができるよう事前に対策等を整理する計画

水災BCP策定のポイント

緊急開催
決定!!

長野県を襲った台風19号から2年が経過します。今年も、全国各地で水災をはじめ大規模な災害が頻発するなか、その後の対策・準備は御社は本当に大丈夫ですか？今回、水災対策を中心としたBCP策定実務対策セミナーならびに個別対策相談会を開催しますので、台風シーズン到来前のこの機会に是非ご参加ください。

またセミナー開催に先立ち、自社の災害リスク評価ができる『拠点リスク診断サービス』を同時に受付いたします。



特徴

【Step1】 拠点リスク診断サービス

→セミナー前に自社拠点のリスクを事前に分析

【Step2】 長野県の水災リスクを提示

→BCP策定の必要性を再認識いただけます

セミナー
当日

自社でリスク調査するコツを提示

→自社でBCP策定ができるようになります

水災BCP策定の全体像を提示

→やるべきことの手順が認識できます

【Step3】 個別相談会の開催

→自社BCP策定のお手伝いをします

日時

2021年9月3日(金) 13:30～15:00(受付開始13:00)

+ 9月24日(金)(10社様限定)個別相談会 ※各社様毎に30～1時間設定

会場

AREC 会議室 ※他WEB接続も可能

定員

50名(先着順) ■ 1社2名様限定

参加費

無料

参加費
無料

お申込み方法

Googleフォームでお申込みください。(8月20日(金)締切) 詳細裏面の通り

(事前開催)拠点リスク診断サービス

洪水、土砂災害、地震などの自社拠点の災害リスクを事前診断します。セミナー前に是非ご活用ください。

講師紹介

MS&ADインターリスク総研株式会社

リスクマネジメント第四部

上席コンサルタント 関根 惇(せきね じゅん)



【略歴】

2007年 慶應義塾大学法学部卒業、三井住友海上火災保険株式会社入社
保険会社在籍時は営業部門・保険金支払部門に所属し、東日本大震災の被災企業に対する復興・復旧支援や地震保険提案などを通じて、多くの企業にリスクソリューションを提供
2019年より現職、主に企業のBCP策定コンサルティングに従事

講演内容

I. 今、企業に必要なBCPとは？

昨今の水災発生時における企業の対応事例等を分析のうえ、水災BCP策定における「過去の教訓」を整理します。

II. 長野県における水災BCP整備の必要性

長野県に関連する水災ハザードマップを分析したうえで、想定被害の概略と、必要な対策をご説明します。

III. 習熟度に応じたBCPポイント

BCPの取組は、BCPの習熟度に応じて、「出来るところからやる」対応が有効であることを踏まえて、水災BCPの全体像を再確認のうえ、整備すべき順番やポイント等を整理します。

<三井住友海上からのお知らせ、質疑応答>

(注)上記プログラムは変更になる可能性があります。予めご了承ください。

セミナー参加方法 3step

Step1

(ご希望者・先着10社様) 拠点リスク診断サービス

- セミナー事前に、自社拠点の災害リスク分析をご希望の方
⇒ 下記のGoogelフォーム『Step1拠点リスク診断サービス』で
「診断を希望します」にチェックをお願いします。
※お申込み受付後に、個別に診断サービスを実施します

Step2

(9月3日(金)開催) 水災BCP策定セミナー

- ⇒ 下記のGoogelフォーム『Step2 セミナー参加申込』で
会社名、参加者氏名、連絡先等の入力をお願いします。

Step3

(ご希望者・先着10社様) 9月24日個別相談会

- セミナー後に、自社BCP策定支援をご希望の方
⇒ 下記のGoogelフォーム『Step3 9月24日個別相談会』で
「参加を希望します」にチェックをお願いします。
※お申込み受付後に、個別に日時等詳細をご連絡します。

Step1~3 全てのお申込みは下記のGoogelフォームから

<https://forms.gle/jQr3MQjcTeat22YS9>

お問い合わせ先

主催：東信州次世代産業振興協議会 事務局（担当：前沢卓）

メールアドレス：higashishinshu-ngic@arecplaza.jp

電話番号：0268-23-5396

協力：AREC 三井住友海上火災保険株式会社 上田信用金庫